

第14回



一橋大学  
KANSAI academia

一橋大学は、関西でシンポジウムや講演活動を行う「関西アカデミア」を通じ、社会科学の研究総合大学ならではの諸問題への優れた分析と方策を提唱します。

2017年

2月18日(土) 13:30~  
(13:00開場)

【主催】 国立大学法人一橋大学

【協賛】 大阪ガス株式会社、オムロン株式会社、関西電力株式会社、小林製薬株式会社、塩野義製薬株式会社、住友生命保険相互会社、住友電気工業株式会社、株式会社富士通マーケティング、株式会社村田製作所(順不同)

シンポジウム

# 関西企業の 活性化戦略を考える

ご参加/無料  
定員 200名  
定員になり次第受付終了

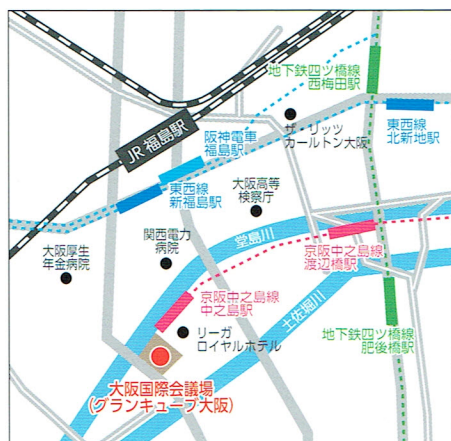
かつて大阪は上方・天下の台所と呼ばれ、日本の経済・金融の中心地であった。大阪を含む関西から多くの起業家や世界的企業が生まれた。しかし、近年の東京一極集中傾向の下で関西経済の繁栄にも陰りが見える。関西企業の一部は本社機能を東京に移し、生産拠点を地方や海外に移している。「地方創生」の流れは関西企業を再び元気にし、関西にかつての活力を取り戻す効果を持つのだろうか。関西企業を元気にするには何が必要なのだろうか。今年度の「関西アカデミア」は、大阪商人の経営史や組織マネジメント、大阪の中小企業政策を専門とする研究者と関西企業を知り尽くすジャーナリストの視点から、学際的に、また研究者と実務家のコラボレーションとして、関西企業を活性化するための戦略を考える。

## プログラム

- 開会挨拶**  
中野 聡 (一橋大学副学長)
- 大学紹介**  
中野 聡 (一橋大学副学長)
- 問題提起**  
岡室博之 (一橋大学大学院経済学研究科教授)
- 基調講演**  
宮本又郎 (大阪大学名誉教授・大阪企業家ミュージアム館長)

## パネル・ディスカッション

- 【パネリスト】  
竹原信夫 (産業情報化新聞社代表取締役・「日本一明るい経済新聞」編集長)  
本多哲夫 (大阪市立大学大学院経営学研究科教授)  
宮本又郎 (大阪大学名誉教授・大阪企業家ミュージアム館長)  
延岡健太郎 (一橋大学大学院商学研究科教授・イノベーション研究センター長)
- 【司会】 岡室博之 (一橋大学大学院経済学研究科教授)
- 閉会挨拶**  
中野 聡 (一橋大学副学長)
- 【総合司会】 岡室博之 (一橋大学大学院経済学研究科教授)



事前申し込みが必要です。以下URLからお申し込みいただくか、氏名・所属・連絡先を明記の上、E-mail又はFAXにてお申し込みください。

お申し込み先

一橋大学関西アカデミア

検索

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/39>

FAX 042-580-8050 E-mail w-academia1284@dm.hit-u.ac.jp



## 会場 大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51 TEL:06-4803-5555 <http://www.gco.co.jp/>

- ◆京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ ◆JR大環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ◆JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分 ◆阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分

お問い合わせ先



国立大学法人

一橋大学

国立大学法人一橋大学 研究・社会連携課

〒186-8601 東京都国立市中2-1 TEL:042-580-8058(平日9:00~17:00)